

ごあいさつ

技術者一人ひとりが自然との調和・融合を創造することにより、質の高いコンサルティングサービスを提供します。



私たちは、社会資本整備と地域の生活基盤再生で培ってきた技術と実績を軸に「人と自然・

技術と創造」の経営理念のもと、皆様方と共に歩み、成長してまいりました。私自身、長崎大水害を体験し、雲仙普賢岳噴火災害では現場作業を経験して“ふるさと”長崎の再生を見てきました。様々な歴史や文化の中、先人たちが幾重の困難・試練を乗り越え、引き継いできた“ふるさと”から私たちはまた新たな知恵を生み、後世へと継承していかなければならない使命があります。『オリエンアイエヌジー』は、“ふるさと”の魅力あふれる資源や潜在化している新たな資源を創出し、より“ふるさと”への期待感や刺激、あるいは希望を次世代に示し、導いていく企業を目指していきます。今後とも“ふるさと”長崎をもっと愛する企業として、社員一同、皆様方のご期待に応えられるよう最大限努力してまいります。

これからも、まちと人と共に。

代表取締役  
中島 靖人

会社概要

社名 株式会社 オリエンアイエヌジー  
(旧・九州オリエン測量設計株式会社)  
設立 1967年(昭和42年)10月01日  
本社所在地 〒850-0022 長崎県長崎市馬町55番地  
資本金 30,000,000円  
職員数 技術系 48名  
(役員除く) 事務系 13名  
計 61名(男性 45名 女性 16名)

加入団体 (公社)日本測量協会  
(一社)日本補償コンサルタント協会  
(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会  
(一社)長崎県建築士事務所協会  
(公社)全国防災協会  
(公社)全日本不動産協会  
(一社)長崎国際観光コンベンション協会  
(一社)ツタワルドボク

本社 〒850-0022 長崎県長崎市馬町55番地  
TEL:095(821)5656 FAX:095(823)4420  
e-mail:info@orient-ing.jp

佐世保営業所 | 諫早営業所 | 大村営業所 | 雲仙営業所  
南島原営業所 | 五島営業所 | 対馬営業所

社会貢献活動



愛護活動  
Wellfare activity

定期的に長崎のまちを清掃しています!

眼鏡橋で知られる石橋群が架かる中島川沿いや出島エリアの清掃活動を、2013年より行っています。地元の方々にも、観光客の方々にも心地よい憩いの場所、思い出の場所になることを願っています。

企業版  
ふるさと納税

長崎県内の社員出身地ほか各自治体へ寄付

長崎県内の各自治体の「地方創生プロジェクト」に賛同し寄付を行いました。あいのあるまちづくりに活用していただくことを願っています。

福利厚生

- ①完全週休二日制
- ②年2回賞与
- ③社内表彰制度
- ④退職金規程
- ⑤資格取得支援規程
- ⑥育児および介護休業制度
- ⑦借上げ社宅使用規程
- ⑧たまにオリエン党総選挙

登録一覧

建設コンサルタント

- 道路
- 都市計画及び地方計画
- 鋼構造及びコンクリート
- 下水道
- 河川、砂防及び海岸・海洋
- 農業土木

補償コンサルタント

- 物件部門
- 土地調査部門
- 事業損失部門
- 機械工作物部門
- 営業補償・特殊補償部門
- 補償関連部門

測量業者 地質調査業者

一級建築士事務所 宅地建物取引業者



URL: <https://orient-ing.jp/>  
オリエンアイエヌジー

令和5年10月現在

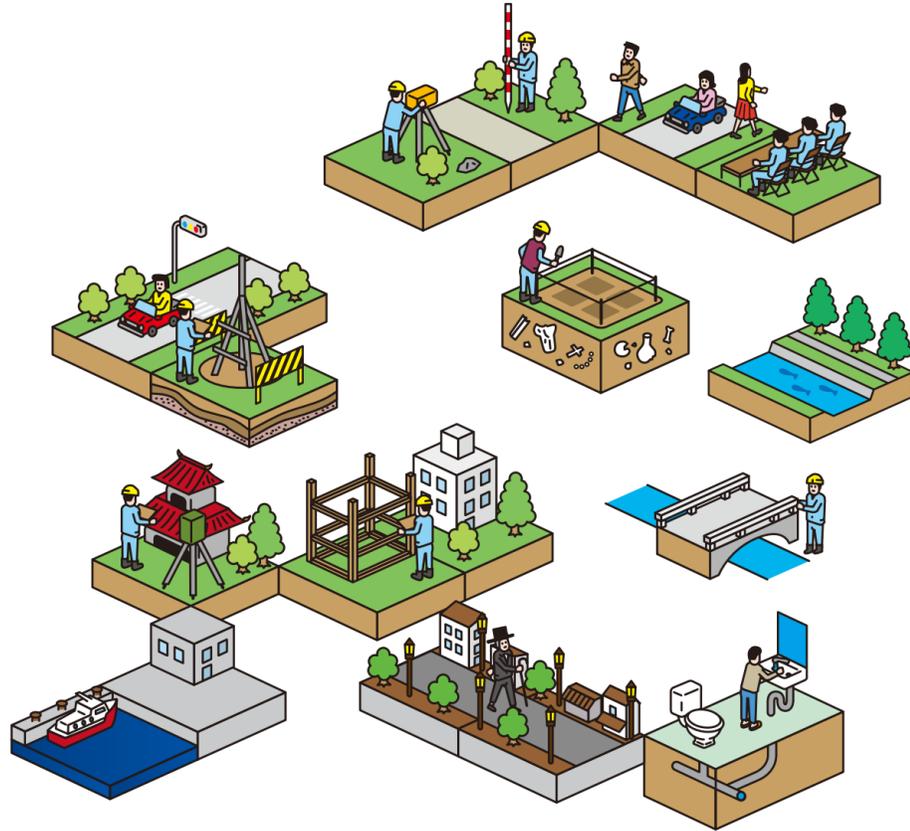
まちづくりの  
総合コンサルタント



会社案内

総合案内・事業内容

あいのある  
まちづくり

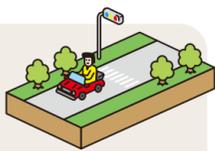


オリエンアイエヌジー  
5つの特技

オリエンアイエヌジーの専門技術は大きく5つに分かれます。それぞれに高い専門技術を持つ人材がプロジェクトごとに適材適所でチームを結成し、業務にあたります。基礎となる専門技術が揺るがないからこそ、事例がない新規プロジェクトにおいても柔軟に対応することができます。



設計



まちを描く

道路、橋、河川、都市計画、下水道など、生活に欠かせないライフラインの設計を担う各専門分野の「技術士」・「RCCM」の技術者、またこれに精通する「地質課」を連携することで総合的なシビルデザインを実現しています。現在、女性を含む30代から40代の「シビルエンジニア」で構成しています。



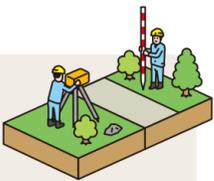
地質



まちをより丈夫に、かつ安全な構造物や建造物をつくるには、まず、土地の地質や地盤がどうなっているのかを知る必要があります。「地質調査技士」がライフラインに関わる様々な調査を行い適切に判断していきます。その他、地すべり観測や急傾斜地崩壊対策など、まちの安全を地質課のメンバーが守っています。



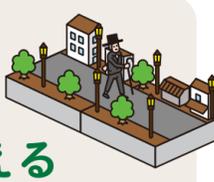
測量



キャリア40年の「測量士」から10代の「若手技術者」まで、幅広い人材がインフラ整備における重要な役割を担い、近年では「ドローン」や「3Dレーザースキャナー」などの最新技術を用いて立体的に測る「3Dレーザースキャン」や「埋蔵文化財調査」の現場でも活躍しています。



企画



企画では、様々な要素を交え、「まち」にフォーカスしています。「まちづくり」の観点から「まち」を考えることもあれば、「広報」の視点から「まち」を発信することもあります。そのため、様々なエンジニアや建築士、デザイナーなどで「まち」全体をソフト面・ハード面から考える「チーム」で編成しています。



調査



一般住宅や公共施設、文化財建造物や伝統的建造物など、ありとあらゆる建造物を知る技術者が様々な角度から調査します。「建築士」はもちろん、「補償業務管理士」や「ヘリテージマネージャー」、その他「被災宅地危険度判定士」や「宅地建物取引士」など、建造物のプロフェッショナルがご要望にお応えします。



テコの原理を応用した平成の表門橋完成!

長崎市が1951年よりスタートし、着手から百年後の2050年を目標に出島の完全復元を目指している出島復元整備事業。2016年までに16棟の建造物復元や護岸石垣の顕在化が完成し、2017年には、当時と同じように海を渡って出島に足を踏み入れることができる「出島表門橋」が架橋されました。オリエンアイエヌジーは、出島表門橋架橋プロジェクトの設計チームの一員として、出島表門橋と中島川公園など

こんなこともしています  
設計チームの一員として携わった出島エリアの仕事をご紹介します。



- 設計及び工事におけるデザイン監理を行いました。設計した出島表門橋は、
- 1) 出島への眺望を妨げないために、橋の上部に構造物が出ないこと
  - 2) 防災面に配慮して河川内に柱を立てないこと
- これらをコンセプトとしています。片側だけでテコの原理で全体を支えるという橋は、世界的に見てもほとんど例がありません。

技術紹介

3DVR



現実に近い空間を作ることが可能

計画図面から3Dデータを作成し、コンピューター内に事業計画の空間を作成します。立体化した空間はあらゆる視点から確認が可能であり、このデータをベースに、編集していくことで、様々な場面での計画検討が可能となります。また、イメージの共有化が容易であり、関係者間の合意形成や意思決定を速やかに行うことができます。

3Dレーザースキャナー



さまざまな対象物を3Dデータで保存

機械を据えてレーザーを放射させることで、対象物の位置や色などの情報を取得します。位置情報を測量に活用したり、データを実際に動かしたり動画にすることもできるので完成イメージの提案にも役立ちます。また、通常計測の困難な歴史的な建造物や文化財なども3Dデータとして未来に残していくこともできます。

TECHNOLOGY

# オリエンートの仕事

「まち」の変化の中に、  
私たちの仕事が見えてきます。

通勤で使っている道路が通やすくなっていたり、  
きれいになっていたり、途中に公園などの憩い  
の場ができたりと「まち」の変化に気がつくときが  
あります。

その変化の中にあるのが私たちの仕事です。  
安全で快適なまちにするための大小様々な  
プロジェクトに専門技術を持つスタッフが  
多角的かつ横断的に関わっています。  
プロジェクトが1つのピースだとしたら、いくつもの  
ピースが合わさることで、豊かに生活できる「まち」  
ができ上がっていきます。古くなったピースを見つ  
け新しく取り替えるメンテナンスも忘れません。  
これが「まちづくりの総合コンサルタント」の仕事。  
まちを愛する専門集団が、日々まちのために  
奮闘しています。

## 測量部門

- 国土基本図測量、区画整理測量
- 基準点・水準・地形・路線・河川・用地・水深・水路測量
- 各種台帳測量、地籍調査、GPS測量、航空写真測量
- 3Dレーザー測量
- ドローン空撮など



## 文化財部門

- 埋蔵文化財発掘調査、空中撮影、オルソ画像作成
- 3Dレーザー測量、損傷調査、常時微動測定
- コンクリート成分分析、配筋調査、赤外線データ解析
- 保存活用計画策定、歴史的風致維持向上計画策定
- 3Dモデル制作など



## 補償部門

- 木造・非木造建物、工作物、立竹木等の調査・補償金算定
- 事前・事後調査の事業損失調査及び負担費用算定
- 営業補償等の調査や補償金額の算定
- 土地調査、機械工作物、補償関連など



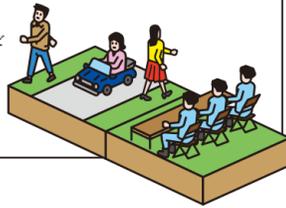
## 地質調査部門

- 各種ボーリング調査、各種土質試験
- 地下埋設物調査、地盤調査、地形調査
- 地すべり・急傾斜法面調査
- 水文調査、流量観測、水質調査、湧水調査、水源調査など



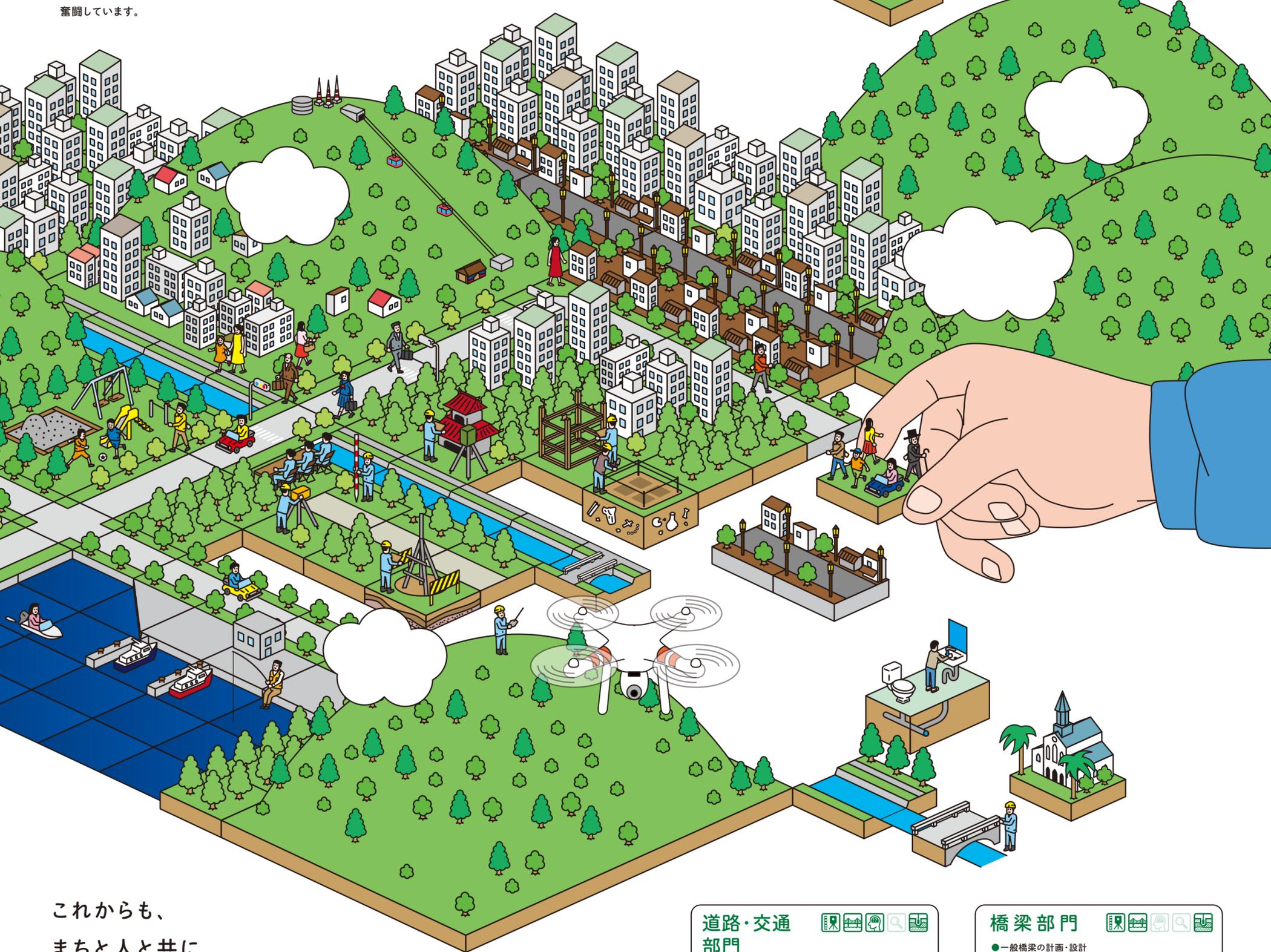
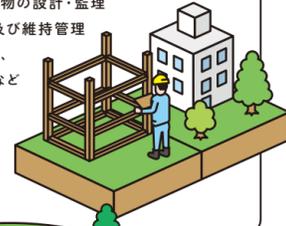
## 計画調査部門

- 交通量・渋滞調査、騒音・振動調査、その他環境調査
- 施設整備計画及び整備効果検討の調査・分析
- 保安林解除、図書作成など



## 建築部門

- 公共・一般建築物の設計・監理
- 建築物の調査及び維持管理
- 耐震診断・調査、耐震補強設計など

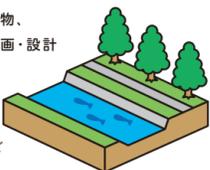


これからも、  
まちと人と共に。

# orient ing

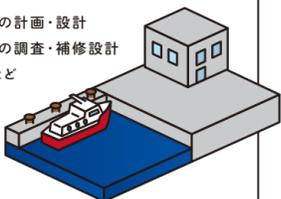
## 河川・砂防部門

- 河川・砂防計画
- 河川・海岸関連構造物、砂防施設の調査・計画・設計
- 急傾斜土石流災害基礎調査
- 河川調査、費用対効果分析など



## 漁港・港湾部門

- 漁港・港湾施設の計画・設計
- 漁港・港湾施設の調査・補修設計
- 機能保全診断など



## 都市計画部門

- 都市・地方計画の基礎調査・基本計画・設計・申請
- まちなみ基本計画策定、費用便益分析
- 区画整理事業の調査・設計、各種開発行為の申請
- 3DR制作など



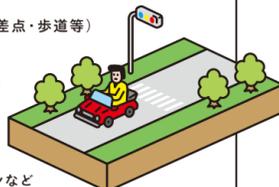
## 上下水道部門

- 上下水道管渠の計画・設計
- 上下水道管渠の点検・補修設計
- 耐震補強・長寿命化に関する工法検討など



## 道路・交通部門

- 道路（一般道路・交差点・歩道等）の計画・設計
- 道路ストック総点検、附属施設総点検
- 交通需要予測・交通解析・交通シミュレーションなど



## 橋梁部門

- 一般橋梁の計画・設計
- 橋梁補修・耐震補強・長寿命化に関する調査・解析・設計
- 仮設構造物の計画・設計
- 橋梁定期点検など

